



東京教区時報

# きょうくニュース

第585号  
2024年8月25日  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集 広報委員会

WEB:<http://nस्क.org/tokyo> E-MAIL:[comm.tko@nस्क.org](mailto:comm.tko@nस्क.org) Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

## ◇8月の代禱・信施奉献先

▽日本聖公会青年活動のため(4日)▽在韓被爆者救援のため▽平和を実現するキリスト者ネットの働きのため▽在日外国人 인권問題のため▽マイノリティー宣教センターのため

## ▽北関東教区東京教区宣教協働特別委員会

### 宣教協働小委員会「巡礼」企画のご案内

日時：日時：9月7日(土) 11時～15時

場所：清瀬聖母教会、聖フランシス聖エリザベツ礼拝堂

費用：無料(清瀬聖母教会への自由献金要)

昼食は各自ご持参下さい。

訪問のポイント：東京教区有数の緑に恵まれた自然豊かなところに教会があります。「清瀬ミッション」として始まった清瀬聖母教会の歩みと国立ハンセン病療養所多磨全生園内にある聖フランシス聖エリザベツ礼拝堂の歩みは「人の尊厳」を考えると、大きな示唆を与えることでしょう。

申し込み：9月1日(日) 締切。巡礼チームメールアドレス [junreiteam@googlegroups.com](mailto:junreiteam@googlegroups.com) まで。応募の状況によって、参加をお断りする場合があります。ご了承のほど。

## ▽2024年北関東教区「信徒一致の日」合同礼拝

日時：9月16日(月・休) 10時30分より

場所：立教学院聖パウロ礼拝堂(埼玉県新座市)

礼拝後、教区婦人会主催バザー開催

・宣教協働と新教区設立への道を共に歩む北関東教区の合同礼拝です。東京教区からの参加も歓迎されています。詳細は各教会に配布の案内でご確認下さい。

2023年日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ  
ここからまた歩きはじめよう

～いのちに仕え、となりびととなるために～

1. 神のみ声に耳を傾けよう
2. 人々の声に耳を傾けよう
3. 世界の声に耳を傾けよう

## ▽農業体験～大根の種をまこう～

日時：9月14日(土) 雨天中止

場所：毛呂山聖霊教会(埼玉県入間郡)

対象：中高生世代の人、青年世代の人(スタッフとして)

詳細は教区HPに掲載

問い合わせ/申し込みは宣教協働小委員会 執事 藤田誠(目白聖公会)まで

[mission-sec.tko@nस्क.org](mailto:mission-sec.tko@nस्क.org)

## ▽聖歌集を歌う会

日時：9月21日(土) 10時～16時

場所：聖パウロ教会

参加費：500円(昼食・飲み物をご持参ください)

### 今週・来週の予定

8月25日～9月7日

- |       |              |
|-------|--------------|
| 25(日) | 聖霊降臨後第14主日   |
| 27(火) | 100周年記念誌委員会  |
| 28(水) | 聖職養成委員会(Web) |
| 29(木) | 資料保全委員会      |
| 9月    |              |
| 1(日)  | 聖霊降臨後第15主日   |
| 3(火)  | 正義と平和協議会     |

---

申込み締切：9月17日

申込先：mail:reihaiogaku.tko@nssk.org

FAX:03(3433)8678 東京教区事務所

主催：北関東教区 / 東京教区礼拝音楽委員会

詳細は教区ホームページをご覧ください。

#### ▽日本聖公会・人権セミナー 2024

テーマ：共に生きるために

日時：10月7日（月）14時～8日（火）16時

場所：在日大韓基督教会館（KCC）（大阪市生野区）

内容：今年のセミナーは「草の根市民運動」の一つとして関西でいち早く難民支援を開始したNPO 法人 RAFIQ の田中恵子さんのお話を伺います。そして、大阪で最も共生社会が育まれていると言える生野区に 2020 年にできた難民ハウス「シナピスホーム」（カトリック大阪高松大司教区社会活動センター シナピス）に学びます。

申し込み締め切り：9月16日（月）

詳細は教区 HP で。

\*東京教区からの参加者は教区人権委員会から参加費の補助あり

#### 2024 年 1 月 1 日 能登半島地震のための祈り

いつくしみ深い神よ、1 月 1 日の能登半島地震により、世を去った人びとを、あなたのみ手のうちに抱いてください。愛する者を失い、悲しむ人びとに、あなたの慰めといやしがありますように。

いまこの地震の被害を受け、生きることの困難さに直面している人びとと共に祈ります。住まいを失った人、生活に必要なものを得られない状況にある人、病やけがを負った人、心身の不調を感じている人、弱い立場に置かれている人を、主が守り支えてくださいますように。救援のために働いている人を力づけ、必要な支えが届けられますように。わたしたちが心を合わせ、隣人としてのあゆみを起こしていくことができますように。

これらの祈りを、悩み苦しむ者の助け主、いのちの糧である、み子イエス・キリストのみ名によってお願いいたします。アーメン